

探究 PF I

～情報分析力育成講座～

10月28日（火）、1年生全員を対象に、熊本大学の古賀竣也先生を講師にお招きして、情報分析力育成講座を実施しました。この講座は、データの収集方法や収集したデータの分析方法、調査や実験の実施方法に関する分析力の育成を目指し、探究活動の充実につなげることを目的として実施しました。1学年全生徒が班ごとにワークA（データ収集）、ワークB（実験計画）に分かれて取り組み、お互いに分析した内容を情報共有した上で、「データの収集という観点において気を付けないといけないことは何か？」についてまとめ、発表を行いました。

<内容>

ワークA（データ収集）

- ・札幌冬季五輪招致についてのアンケートについての資料を読み、なぜ調査の方法によって「賛成」「どちらかといえば賛成」の割合が異なるのかを分析
- ・憲法改正についての資料を読み、3社（朝日新聞、毎日新聞、NHK）が実施した世論調査の結果が大きく異なるのはなぜかを分析

ワークB（実験計画）

- ・博物館浴の実験の結果についての2つの資料を読み、博物館浴はリラックス効果があると言えるかについて分析
- ・ゲームと課題遂行能力の実験の結果についての資料を読み、ゲームをプレイすると課題遂行能力が向上すると言えるかについて分析

